

# Broad Check<sup>®</sup> Deoxynivalenol(DON) Kit

## ブロードチェックシリーズ デオキシニバレノール ELISA キット



### 1 デオキシニバレノール (DON) を測定

小麦などに残留するデオキシニバレノール (DON) を測定・定量できます

### 2 サイレージも測定可能

今まで困難だったサイレージなどの発酵飼料も測定ができます

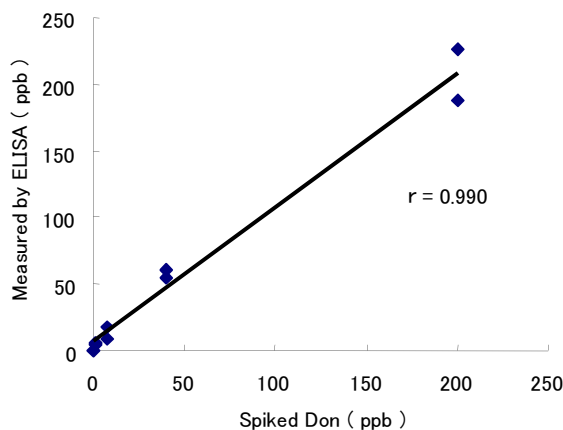
### 3 優れた高感度

ppbレベルまで検出可能で、分析機器と同等に測定できます

デオキシニバレノール (DON)は小麦などの赤カビ病菌として知られるフザリウム属真菌が産生するトリコテセン系マイコトキシン (カビ毒) の1種です。DONに汚染された穀類を摂取することにより、人畜衛生上重篤な中毒症状を引き起こすとされています。

国内では、**小麦に含有するDONの暫定基準値を1.1ppm**と定めており、また**飼料中におけるDON暫定許容値を4ppm以下** (生後3か月以上の牛) と定めています。

#### 小麦による添加回収試験



#### 他のトリコテセン系マイコトキシンとの交差反応

DON	100%
15Ac-DON	120%
3Ac-DON	0.1%
NIV	5%
T2 Toxin	<0.1%



Research & Development

株式会社 フロンティア研究所

## ● Deoxynivalenol (DON) ELISA kit の特徴

- 本キットは、小麦などの穀類に残留するDONを測定・定量するキットです。
- 穀類などの他、家畜の配合飼料や今まで困難であったサイレージのような発酵飼料も測定することができます。
- 優れた高感度(ppbレベル)で、分析装置と同等に測定ができます。

## ● 測定原理

本ELISAキットは、DONを特異的に認識する抗体を用いた直接競合反応測定法です。

本プレートの各ウェルには抗マウスIgG補足抗体が固定化されています。  
この各ウェルにキットに含まれる試薬類と検体を順次加えることにより、競合反応を起こさせます。

1時間の反応後、HRP結合-DON-抗体複合体が形成されます。この複合体の量は測定する検体の中に含まれるDONの量に依存します。

最後にこの複合体の酵素(HRP)活性を測定することにより、検体中のDON濃度を求めることができます。

## ● コンポーネント

キットの構成	1.IgG固相化プレート（ストリップタイプ） 2.DON標準品（調製済み） 3.標識体溶液（HRP標識DON） 4.標識体希釈液 5.抗体溶液 6.酵素基質液 7.反応停止液 8.濃縮洗浄液
保存法	2～4℃遮光下で保存してください。
有効期限	製造日より6ヶ月は安定です。

## ● ご注文情報

製品名	包装	コード番号	税別価格 (円)
Broad Check <sup>®</sup> Deoxynivalenol (DON) Kit	96 wells	78700	¥ 60,000-

\*本製品は試験・研究用です。医療・診断目的でのご使用はできませんのでご注意ください。

**製造元**

**株式会社フロンティア研究所**

北海道石狩市新港西1丁目777-12

TEL.0133-73-9194 FAX.0133-73-6624

URL <http://www.frontier-institute.com/>

E-mail [info@frontier-institute.com](mailto:info@frontier-institute.com)